

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】参考書式例038

施設名	新潟市新津育ちの森		
管理者名	特定非営利活動法人 ヒューマン・エイド二十二	指定期間	平成28年4月1日 ~ 令和3年3月31日
担当課	新潟市秋葉区健康福祉課		
所在地	新潟市秋葉区程島2009番地		
根拠法令	児童福祉法第六条の二第六項		
設置条例	新潟市新津育ちの森条例		
施設概要	施設規模	鉄筋コンクリート造地上2階建ての1階部分の一部	
	施設面積	専有延床面積 413.15㎡	
	施設内容	プレイルーム：1室（77.86㎡），サークルルーム：2室（39.46㎡）， 一時保育室：1室（34.94㎡）事務室：1室（27.12㎡），相談室：1室（11.39㎡）， その他：4室（222.38㎡）	
	開館日	平成14年4月1日	

施設設置目的
<p>子育てを行う市民に対する育児不安等についての相談及び指導並びに子育てサークル等への支援を行い，並びに地域の保育ニーズに応じて関係機関との連携を図り，もって地域全体で子育てを支援する基盤の形成を推進する。</p>
管理・運営に関する基本理念，方針等
<ol style="list-style-type: none"> 1. 利用者のニーズに寄り添う支援を目指します。 2. 男性も育児を楽しむためにサポートします。 3. 次世代に向けた「学びの場」の充実を図ります。 4. 地域と連携し子育てしやすいまちになるよう働きかけ，共に学びます。

令和2年度

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	年間利用者数	・施設利用数8,000件以上 ・相談件数 1,000件以上	遊びの広場利用件数 3,007件 セミナー受講件数 314件、保 育ルーム件数 40件、一時預か り利用件数 73件、施設利用 者計3,434件 相談件数 1,651 件	C	新型コロナウイルス感染症の 影響により、利用人数を制限し ているため、利用数の目標未 達はやむを得ない。一方相談 件数は目標を大きく超えてお り、周知や相談しやすい環境 の整備について努力がうかが える。
	各種サービス別満足度	利用者満足度アンケートで 「満足」又は「やや満足」の者 が7割以上	アンケート結果は、 「満足」66%「やや満 足」27%合わせると 93%の回答を得た。	A	目標を大きく超えているが、昨 年度から「満足」が9ポイント下 がっているため、検証は必要で ある。
	苦情に対する対応	苦情・要望には5営業日以内 に回答したか。区への事故 報告は当日に行ったか	苦情・要望がしやすいよう、箱 を設置している。また、要望に 関しては、当日のうちに区の担 当者に報告、相談し対応した。	B	利用者からの苦情・要望につ いて、その都度、報告、相談 し、適切に対応した。
	設置目的に合致したサービ スの提供	設置目的に合致した自主事 業を10回以上実施	学年別限定日2回、フ ラダンス体験(ベビー フリー)12回サポーター 研修2回、計16回	A	新型コロナウイルス感染症に より制限がある中で目標を大き く超えることができた。
財 務	事業収入等	事業収入等が目標額に達し ている	事業収入／目標 667,189／1,439,000で 目標額を達成出来な かった。達成率46%	C	新型コロナウイルス感染症に より制限があったため目標未 達はやむを得ない。
	管理運営経費の削減	経費削減の取組み、努力を しているか	節電に努め、利用者の 人数に応じた職員配置 を行い、経費削減に努 めた。	B	経費削減の取組みにより、交 通費や研修費等の削減ができ ている。
業 務	業務仕様書に定める事項の 遵守	業務仕様書に定める事項を 遵守しているか	業務仕様書に定める 事項を遵守し、業務を 遂行している。	B	目標を達成している。
	事業計画・事業報告の適切 さ	事業計画や事業報告が適切 な内容であり、且つ期日ま でに提出されているか	アンケート結果・日常 の利用者の声を考慮 し、要望に沿った子育 て支援事業計画を立 案・作成している。事業 報告書の他にアンケ ート結果、利用者デー タを添付し期限まで に提出している。	B	目標を達成している。
	事件・事故発生時の対応の 適切さ	事件・事故が発生した場合 の対応方法が適切に定め られており、それに必要な訓練 や講習を実施しているか	災害マニュアルを作成。スタッ フ任務分担表をスタッフルーム に掲示し、毎朝、避難誘導のシ フト確認を実施。 避難訓練を年2回、利用者と一 緒に実施。救急法普及員の資 格を持つスタッフによる救急法 の研修を1回実施。 防災頭巾、非常持ち出し等を 常備している。	B	災害マニュアルの作成や避難 誘導の役割分担の周知等、適 切に対応している。
人 材	労働基準の充足	労働関係法令を遵守してい るか	社会保険・労災保険・ 雇用保険に加入してい る。また、新潟県の基 準賃金以上の給与を 支払い、労働関係法令 を遵守している。	B	目標を達成している。
	配置人員のミッションの理解 度とスキルの習得度	職員研修を年間5回以上実 施しているか	「タッチケア」「自己肯 定感について」「救急 法」他、保育士チーム の勉強会等6回実施。	B	目標を達成している。

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

初めて子育てをする親の不安の軽減を図るために、親同士の情報交換の場になるサロンや、同じような月齢のお子さんを待つ親同士が集える限定日を設定しました。ふれあい遊びやタッチケアを行い、赤ちゃんとふれあうことで緊張も解け、交流しやすい雰囲気作りに努めました。あそびの提供の時間(スポットタイム)には、参加者の月齢に合わせ、わらべ歌や童謡などゆったりとした内容を提供しました。2,3歳の幼児が参加する場合は、アクティブな体操や運動あそびを取り入れつつも蜜にならないように配慮し、年齢、月齢に応じた内容を提供しました。新型コロナウイルスの影響もあり、相談内容は多岐にわたります。個別の部屋での相談件数が増え、専門機関につなげるケースも増えています。職員のスキルの向上を図り、換気・時間を考慮し、安心して相談していただけるよう、今後も取り組んでいきます。

新型コロナウイルスの拡大防止のため、利用者の減少、事業の自粛、4月から5月の1カ月閉館という期間もありましたが、利用者が安心して過ごすことができるよう、玩具の設定・配置を考慮した環境を整えました。また、入館制限を設けたことも利用人数が大幅に減少した要因でもあります。その結果、収入、利用者人数共に目標を達成できませんでした。新しい生活様式の中で、環境設定の見直しを行うと共に、衛生面の強化、利用者の人数制限を行ったうえで、あそびの広場、サロン、セミナーを、安心して、安全に利用していただけるよう運営していきます。パパのタッチケアも今年度から実施しています。男性が育児参加しやすいような事業を検討していきます。

所管課による総合評価(所見)

目標未達であった項目が何点かあったが、新型コロナウイルス感染症により、入場制限、企画制限があるため、すべてやむを得ないと考える。その中で、安全に少しでも利用者が楽しめるように工夫して運営ができていた。特に相談件数は目標を大きく超えており、子育てを行う市民に対する育児不安の解消について大きく貢献できている。また、子育てサークル等への支援や、保育サポーターや大学、専門学校との連携もできている。以上のことより、指定管理者として優良であると評価できる。